

第3回 BINDS 合成勉強会報告

2022年9月3日に第3回 BINDS 合成勉強会を開催いたしました。本勉強会は、BINDS モダリティ探索ユニットに参加している大学間の相互理解、交流を目的としたもので、約3年ぶりの開催となります。今回は、東北大学大学院薬学研究科大講義室での対面聴講と zoom でのリアルタイム配信のハイブリッド形式で開催いたしました。多くの大学から、対面とオンライン合わせて100名近くの方々に参加していただきました。また休憩時間には、対面でご参加の先生方に当研究科の医薬品開発研究センターをご見学いただき、センターが保有している最新機器などをご覧いただきました。

ご講演は、BINDS モダリティ探索ユニットに参加している各大学の若手精鋭の先生6名にお願いしました。その講演内容は、創薬の基盤となる反応開発から、創薬における考え方、創薬の最先端技術研究まで、多岐にわたるもので、大変勉強になりました。質疑応答では、多くの参加者から質問があり、活発な議論が行われました。

また本勉強会には、モダリティ探索ユニットのプログラムスーパーバイザー(PS) 井上 豪 先生、プログラムスーパーバイザー(PO) 上村 みどり 先生、AMED 創薬事業部医薬品研究開発課調査役 善光様にも対面でご参加いただき、会の最後にはご総評をいただきました。

最後に、ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

(東北大学大学院薬学研究科 助教 熊田 佳菜子)

